



那須南病院だより

No.2

2007.2

〒321-0621 栃木県那須烏山市中央3丁目2番13号 TEL.0287-84-3911(代)



病院長 関口 忠司

「病院は、どうして 名前、生年月日を 聞くのですか。」

医療の安全は、今、世間の注目を集めている話題ですが、新聞・テレビ等で、「何処そこで医療事故」と報道されるたびに、皆様は「しつかり注意して欲しい。安全に医療を行うことが基本のはず」と思われるのではありませんか。

平成11年1月、ある大学病院で患者さんを取り違えた事故が、発生しましたがその原因は患者さんの確認が十分でなかったことによるものです。病院では、安全性を追求するひとつとして「いかにして人違いを無くすか。」を考え、患者さん・ご家族の皆様「名前や生年月日を言っただかく。」方法をとることにしました。病院側だけでは、どうしても確実性が確保できませんので、ご理解、ご協力をお願いいたします。診察や検査等の際、お名前

をお呼びしていますが「勘違いして入って来られる方」、「お名前を聞いても頷くだけの方」、「頷いた方が別人であった」等々の事例は決して少なくありません。

また、同姓同名の方も多く、5、6名おられることもまれではありませんので、カルテに「同姓同名に注意」と朱書して、注意を喚起するとともに予約日が極力重ならないよう工夫しています。

病院で、いろいろな場所でお名前や生年月日を告げていただくことは、個人情報保護と相反する部分もありますが、以上のような背景をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。将来の本人確認に関しては、瞳や指紋を利用する方法が確立されるのではと期待しているところなのです。

「医療のリスク」

身体にダメージを与えない

で出来る医療行為は少なく、採血・X線撮影・点滴・薬による治療・輸血・患者さんの移動・手術など常に安全性を求めて実施しなければなりません。

一方、治療効果につきましても、患者さん毎に違ってまいります。血圧の薬を何種類か順に試してみても、ようやくその方にあつた薬が見つかることも稀ではありません。

また、医療には絶対に安全・確実ということとは少なく、患者さん毎に病状（症状）が違うのと同じように効果も違いますので、実施前に、検査、治療に当たって予測されるリスク（副作用、危険性）を説明し、患者さんの意思を尊重した医療を行っています。わからないことがありましたら担当の先生にお聞き下さい。

最後に、患者さんに協力していただき、医療の安全性が向上できることは他にもありますので、次回も皆様にお願ひしたいと思っております。

職員一同、気持ちを引き締め、二重、三重の確認作業を行い、より安全な医療を追求していく所存ですので、よろしくお願ひいたします。

病院の理念

私たちは、患者の皆様にも良質で安全な医療を提供し、地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の基幹病院として医療機関との連携の基に救急医療、専門的医療など地域の求める医療を行います。
2. 診療情報の的確な提供及び説明と同意に基づく心の通った医療を行うとともに人権とプライバシーを尊重します。
3. 最新医療の研鑽に努め、医療水準の向上を図るとともに医療の安全性向上に積極的に取り組みます。
4. より良い医療を継続して提供するため、収益の確保と経費の節減を図り、合理的・効率的な経営に努めます。

副病院長

宮澤 保春

私の出身は足利市です。バタクさい顔をしているせいか、よくハーフですか？などと言われますが、れっきとした栃木県民です。県民の歌も歌えます。

足利といえば足利尊氏、足利学校などがセールスポイントですが、私が足利を秘かに誇りに思っていることがあります。コソファームワイナリー。知的障害者の授産施設ですが、外国人の指導者を招き、本格的なワイン作りを始めて苦節50年。私が小学生の頃に遠足で行った時には平凡な福祉施設に見えましたが、現在では全国的にも知名度が上がってきました。2000年の沖縄サミットの晩餐会では、かの田崎真也氏が外国の有名高級ワインを差し置いて乾杯に使いました。なんでもワインには隠れた物語も重要なのだとか。ふだんキザに見える彼が少し好きになりました。もはや、ふるさとを離れてからの方が長くなりました。自分の子供が成長したときに誇りに思えるものは何か？少し探してみたいと思います。

院内行事

昨年院内において、9月に敬老会、12月にクリスマス会が行われました。

敬老会

9月15日、入院されている患者様を対象に敬老会が行われました。この日は、ボランティアの方、院内保育所、職員との協力を得て剣舞、お遊戯、歌などが披露されました。

入院生活を余儀なくされ沈みがちな患者様も、剣舞の力強い舞に、また、小さな子供たちのお遊戯に、ギター片手の歌声に楽しい時間を過ごしました。大きな拍手を送っていました。私達サービスクラス委員会のメンバーは、「患者様の笑顔が



見たい！」をモットーに敬老会の準備を行ってきました。患者様一人一人が真剣にそして時には笑顔など楽しそうなお表情を見たときやってよかった、また来年もがんばろうと思えました。

最後に、この敬老会に協力して下さいました皆様に深く感謝いたします。

クリスマス会

12月25日、入院患者様へ、キャンドルサービスクラスから一人一人にプレゼントが手渡されました。突然のサンタクロースの訪問に、飛び跳ねて喜びました。



この日の夕食もクリスマスメニューとなり、入院で寂しい思いをしている患者様もこの日はやはり、クリスマスのお祝いに浸りながら楽しいひと時を過ごせたことと思います。

介護教室開催のお知らせ

在宅で介護をしてお困りの方
介護が必要な家族のいる方
介護に興味のある方など
介護について
一緒に勉強しませんか

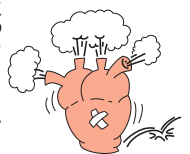
■日時 平成19年2月27日(火)
午後2時より

■場所 那須南病院5階会議室

*申し込みは
那須南病院内科外来まで
☎0287-84-3911(代)

心筋梗塞

心臓に酸素や栄養を送る冠動脈という血管が



心臓表面に3本走っています。その血管が動脈硬化のために閉塞すると、心臓の一部分が壊死してしまいます。これが心筋梗塞です。発症すると3、4割の方が亡くなります。しかもその大半が不整脈などで突然死してしまつたため、病院に到着することもできないという、とても怖い病気です。冬場から春先にかけての寒い時期に多い病気であり、なるべく体を冷やさないようにしましょう。浴室の冷気や早朝の散歩を避けるなどの注意が必要です。閉塞する血管は心臓だけではありません。脳への血管が閉塞すれば脳梗塞がおこります。これらの疾患の原因となる動脈硬化を遅らせるためには、日頃から注意が必要です。タバコを吸っている方はまず禁煙しましょう。これだけで、寿命が延びるといふ明らかな統計があります。高血圧にも要注意です。家庭血圧を測る事で体調を把握する助けとなります。他の動脈硬化の原因に高脂血症、糖尿病、肥満などがあります。これらの予防には日頃の食事や運動などが重要です。外来に通つて、薬を飲んでいれば健康になるといふわけではありません。日頃の自己管理と体調の把握が大切なのです。

(内科・森成正人)

● 小児科休診のお知らせ ●

小児科医師の退職に伴い、平成18年12月21日(木)から小児科診療を一時休止とさせていただきます。現在、後任の小児科医師をできるだけ早く確保し、診療を再開したいと考えておりますので、しばらくの間、ご不便をお掛けいたしますが、当院の状況をご理解いただけますようお願い申し上げます。

院内紹介 放射線科

患者様が診察や治療を受けられる際に必要な情報やデータのうち、画像としての情報を提供するそれが放射線科の主な仕事です。スタッフは7名(診療放射線技師6名 助手1名)です。

現在、当院には一般撮影装置、X線TV装置、乳房撮影装置、骨密度測定装置、CT装置、MRI装置、ポータブル用X線撮影装置、外科用X線透視装置があり撮影・検査を行っています。この中の幾つかの装置・検査等について簡単に説明します。

X線TV

胃や腸のバリウム検査や、その他体内の臓器(特に腹部内の胆嚢など)の造影剤を用いた検査、時には治療も行います。平成17年にはDR(デジタルラジオグラフィ)を装備した装置も導入しました。



乳房撮影

マンモグラフィーと言われている撮影で専用の装置を用いて行います。乳癌の早期発見に役立ちます。

MRI

装置の中心にある大きな穴に体を入れて強力な磁場と電波を利用しコンピューターで処理をして画像にする検査です。多方向からの体の断層画像が得られ診断に大変役立ちます。ただし強力な磁場の中に入るため、体内にペースメーカーや磁性体の金属がある場合は検査が出来ません。



CT

装置の中心にある大きな穴に体を入れてX線を照射しコンピューターで処理をして画像にする検査です。体の輪切りの画像が得られ診断に大変役立ちます。さらに造影剤という薬を注射して、わかりづらい部分をより詳しく検査することもあります。



放射線検査は複雑多岐にわたり、それぞれの医療機器を操作するにあたってより高度な知識と技術が必要とされてきています。放射線科スタッフ一同、より良い画像を提供出来るようスタッフ一丸となって頑張っています。また、夜間休日の救急業務の支援のため、日当直体制で常時救急検査に対応しています。

那須南病院外来診療担当一覧

(平成19年2月1日現在)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科 循環器科	8:30~11:30	関根 豊 江原浩司	宮澤保春 森成正人	井上 真	宮澤保春 小林敏博 (第1・3・5)	森成正人 島田浩至
		島田浩至 宮澤保春	島田浩至 (井上 真)	関根 豊 宮澤保春	森成正人 島田浩至	宮澤保春 (井上 真)
外科	8:30~11:30	関口忠司 眞田幸弘	眞田幸弘 特殊外来	笹沼英紀 伊澤祥光	関口忠司 笹沼英紀	伊澤祥光
整形外科	8:30~11:30	亀井秀造	高井盛光		星川淳人	本島 太
眼科	8:30~11:30	青瀬雅資	青瀬雅資	齋藤麻里	青瀬雅資	青瀬雅資
	13:30~15:00	青瀬雅資	青瀬雅資	齋藤麻里	休診(手術)	青瀬雅資
耳鼻咽喉科	8:30~11:30		後藤一貴			白坂邦隆
	13:30~15:30		後藤一貴			白坂邦隆
皮膚科	13:30~16:00			村田 哲		
泌尿器科	13:30~16:00			安土正裕 又は 池田 仁		

- *都合により担当医が変更、又は休診となることがあります。
- *内科の()内担当医は検査等が終了次第、外来の診察を開始しますので10:30以降となります。
- *内科では、以下の医師が初診外来です。
- *眼科の木曜日午後は、手術のため休診となります。

休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

- ご来院の際は受診カードを必ずお持ちください。
- 毎月保険証及び老人受給者証等を確認しますので、忘れずにお持ちください。
- 救急の患者様は随時対応いたしますので、必ず電話（☎84-3911）にてご連絡ください。

編集／情報管理・広報委員会 ホームページ <http://www.nasuminami-hosp.karasuyama.tochigi.jp>

編集後記

二〇〇七年亥年がスタート
いたしました。

猪ですぐ連想されるのが
『猪突猛進』（私だけかも！）
ということ、今年猪のよ
うに仕事も突っ走ってがんばっ
ていきたいと思えます。

猪突猛進といえは、ウイン
タースポーツ（私はスキーヤー
もっぱら直滑降）ですが、十
数年前に始めたころはこの
スキー場も平日なのにリフト
待ちでも三十分くらいはざら
でしたが、数年前に土曜日を
はさんで行ったときは、リフ
ト待ちなどなくすぐ乗ること
ができました。スキーヤーが
減ってスノーボーダーが多く
なってきたとはいえ、ウイン
タースポーツ人口が減少して
いるせいでしょうか。

前回、インフルエンザに関
する記事を掲載いたしました。
病院の広報誌なので、いろい
ろな疾患に関する記事を掲載
できればと考えていますので、
関心のある疾患などがありま
したら、院内に設置してあり
ます「ご意見箱」やメール
などを通じてご連絡いただけ
れば幸いです。

